


京都大学若手人材海外派遣事業 ジョン万プログラム（職員派遣）
令和元年度事務職員短期派遣プログラム報告書

| | | |
|----------|--|---------------------|
| 研修者 | 職名 | 企画・情報部国際交流課 掛員 |
| | 氏名 | 森井 庸介 |
| 研修先等 | 渡航先国名 | タイ王国 |
| | 研修先機関名 | 京都大学 ASEAN 拠点 |
| | 研修期間 | 平成31年4月2日～令和2年3月28日 |
| 具体的な研修内容 | <p>ASEAN 拠点では次の4つのミッションを掲げており、ジョン万スタッフにおいては拠点がこれらのミッションを遂行できるように尽力した。</p> <p>1. ASEAN 地域における研究活動の支援</p> <p>JASTIP（※）などの部局横断型プロジェクトや先生方個別の研究活動等に対して幅広い支援を行った。</p> <p>※JST 国際科学技術共同研究推進事業「日 ASEAN 科学技術イノベーション共同研究拠点－持続可能開発研究の推進」(http://jastip.org/)</p> <ul style="list-style-type: none"> 科学技術博覧会@バンコク | |
| |  | |

- ・ JASTIP シンポジウム@ベトナム



2. ASEAN 地域における教育活動の支援

タイ王国、ミャンマーで行われた留学生フェアに参加、また iUP や工学部の入試を支援、本学の留学生獲得支援を行った。

- ・ JUNE Fair@バンコク



3. 本学教職員・学生の国際化の推進

JASTIP のシンポジウムや東南アジアネットワークフォーラム、チェンマイ大学の記念式典などの多くの国際イベントに参加し、自身の国際化を推進した。

- ・ 東南アジアネットワークフォーラム@マレーシア



- ・ 東南アジアネットワークフォーラム@バンコク



4. 広報・社会連携・ネットワーク形成

上記のとおり多くのイベントに参加、およびイベント開催を支援することで本学の国際ネットワークの拡大支援を行った。

- ・ 在タイ大学連絡会 (JUN Thai)



また上記のミッションのほか、拠点運営業務を日々行い、拠点の円滑な運営を行った。特に現地会計業務においては、タイ王国の税制や商慣習（1 パーツ未満のコインの取り扱いや LINE を用いた調整など）を適切に理解したうえで、本学の会計制度に合わせた手続きを行い、拠点予算の適切な管理に努めた。また年度末においては日に日に深刻化していくコロナ情勢の中、適切に決算業務および拠点閉鎖中（コロナを起因に一時閉鎖）の会計体制の整理を行い、拠点維持に尽力した。

本学の国際化

大学職員の国際化が叫ばれて久しいが、何をもって「国際化」とするか定義が曖昧なことがある。個人的には「国際化された人材＝世界中でネットワークを作ることができる人材」だと考える、また「世界中で友達を作ることができる人材」と端的にいうこともできる。本学が国際化するにあたり世界中にネットワークがある人材は必要不可欠であると考え。

上記を念頭に、ジョン万プログラム中は多くの人々と接することを試みた。残念ながらタイ王国において自身のネットワークを築くまでには至らなかったが、吉田キャンパスには出会うことができなかつた方々（タイ人・ミャンマー人・インドネシア人・ベトナム人・マレーシア人・現地で働く日本人（建設業、造船業、電力業、官僚など）と交流を深めることができ、適応力の高いコミュニケーション能力を得ることができた。

修
成
果
の
活
用
方
法
フ
ィ
ー
ド
バ
ツ
ク

- ・ 懇親会（百万遍会）@バンコク



この能力を活かし、国内外の業務を通じて多くの方々（人種、業種など問わず）とコミュニケーションを図り、自身のネットワークを拡大させ、ひいては本学のネットワークの拡大に寄与したい。